

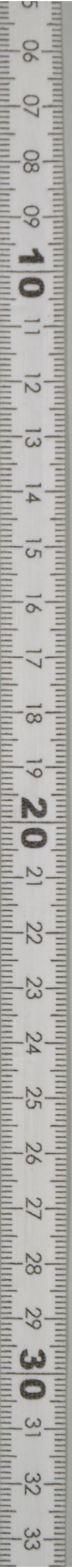
地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像はカラーです。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

自昭和拾六年四月壹日
至昭和拾六年九月參拾日

第參拾期營業報告書

立川合同運送株式會社



第參拾期營業報告書

昭和拾六年四月壹日ヨリ昭和拾六年九月參拾日ニ至ル半期間内ニ於ケル當會社營業ノ概要並ビニ貸借對照表、財産目錄、損益計算書ヲ作成シ之ヲ報告ス

處務事項

株主總會

昭和拾六年五月七日午后參時ヨリ當會社ニ於テ當會社第貳拾九期定時株主總會ヲ開催シ左ノ議案ヲ附議シ可決ス

- 第一、第貳拾九期營業報告書承認ノ件
- 第二、第貳拾九期貸借對照表、財産目錄、損益計算書承認ノ件
- 第三、利益金處分ノ件

- 第四、監査役任期満了ニ付改選ノ件
- 第五、立川自動車合同運送株式会社へ投資ノ件
- 第六、定款變更ノ件

事業ノ概況

帝國ハ今ヤ高度國防國家建設ト東亞共榮圈確立ニ舉國一致臨戰體制整備ノ秋、銃後ニ於ケル我等業者モ之ガ貫徹ニ滅死奉公ノ誠ヲ效スハ言ヲ俟タザル所ナリ

毎期脱逃セル如ク加速度的ニ膨張スル車需産業部門ノ資材輸送ニ小運送業トシテノ使命ヲ完ウシ大過ナク營業ヲ持續スルハ欣快トスル所ニシテ職域奉公ノ一端ヲ擔ヒ任務ノ遂行ニ努力シ以テ業界ニ貢獻センコトヲ宣誓スルモノナリ

今同期ノ披應數ヲ左ニ掲ゲ參考ニ供セントス

昭和拾五年上半年期分

發送ノ部		
車 扱	小口 扱	宅 扱
五、一六六 應	三、二二 應	三、八七 應
計	計	計
五、八七五 應		

到着ノ部		
車 扱	小口 扱	宅 扱
五、〇六九 應	一、三六四 應	一、一五四 應
計	計	計
五、三二一 七 應		
合計	合計	合計
五、九〇九 二 應		

昭和拾六年上半年期分

發送ノ部		
車 扱	小口 扱	宅 扱
九、三〇六 應	六、四四 應	四、〇五 應
計	計	計
一、〇三五 五 應		

到着ノ部		
車 扱	小口 扱	宅 扱
六、四九九 〇 應	二、四八〇 應	一、二五四 應
計	計	計
六、八七二 四 應		
合計	合計	合計
七、九〇七 九 應		
增三割三分八厘		

貸借對照表 (自昭和拾六年四月壹日 至昭和拾六年九月參拾日)

科目	金額	科目	金額
小送送業與業資	三四〇六四圓	資本金	一〇〇〇〇〇圓
營業權	三六四五〇〇	法定積立金	三、二五〇〇〇
有價證券	五二〇〇〇〇	從業員退職積立金	一、一〇〇〇〇
差入保證券	三一〇〇〇〇	借入金	一〇〇〇〇〇〇
荷主貸	三七二七八九八	當座借越金	四、五八二〇三
他店貸	九八三六〇五	未拂金	六〇〇五九三
假拂金	一、五五四〇二一	未拂取立金	二、五〇九七四
現金	二、九〇二六三	他店借	七、八九三二八
當座預金	二、六八一	前期繰越利益金	八、三五九七
振替貯金	一、三三四一七	當期利益金	九、五五六四五
合計	一、四、五七三、三四〇	合計	一、四、五七三、三四〇

損益計算表 (自昭和拾六年四月壹日至昭和拾六年九月參拾日)

收 入	
科 目	金 額
小運送業收入	二三、〇二二、〇六
事業收入	二二、七一〇、七九九
發送收入	五四、〇一〇、〇八
到着收入	一七、三〇九、七九一
雜收入	三、九一四、〇七
合 計	二、三三、一、〇二二、二〇六

支 出	
科 目	金 額
小運送業支出	二二、一四六、五六一
事業支出	一八、三九二、三四三
發送運賃及掛費	四七、一二三、一九
到着掛費	八、二四七、九〇
其他掛費	五四、五五二、三四
勞力費	四五、九五六、六六
材料費	八、五九五、六八
其ノ他支出	三、八五四、二一八
營業費	九、三三三、六六
人件費	一六、三一、〇五
合 計	二、三三、一、〇二二、二〇六

合 計	二、三三、一、〇二二、二〇六
-----	----------------

役員報酬	三、〇四〇、〇〇
諸經費	七、四五二、六九
財産償却金	一、〇〇〇、〇〇
諸稅	三、七五七、七一
支拂利子	八、五五九、九五
雜損	一、一七三、一一
當期利益金	九、五五六、四五
合 計	二、三三、一、〇二二、二〇六

損益處分表 (自昭和拾六年四月壹日至昭和拾六年九月參拾日)

收 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越利益金	八三五九七	従業員退職積立金	五〇〇〇〇
当期利益金	九五五六四五	法定積立金	一〇〇〇〇〇
		役員賞與金	七〇〇〇〇
		株主配當金	四〇〇〇〇
		普通株(八分ノ割)	四〇〇〇〇
		従業員期末賞與金	七〇〇〇〇
		前期税金引當金	二〇〇〇〇〇
		後期繰越利益金	一、四九二四二
合 計	一〇三九二四二	合 計	一〇三九二四二

右之通り相違無之候也

昭和拾六年拾壹月 日

立川合同運送株式会社

専務取締役 黒 澤 幸 男

取締役 並 木 源 太 郎

同 鈴 木 榮 次 郎

前記各項ノ調査ヲ遂ゲ其ノ正確ナルコトヲ保證候也

昭和拾六年拾壹月 日

監 査 役 岩 崎 晋 八

同 德 安 實 藏